

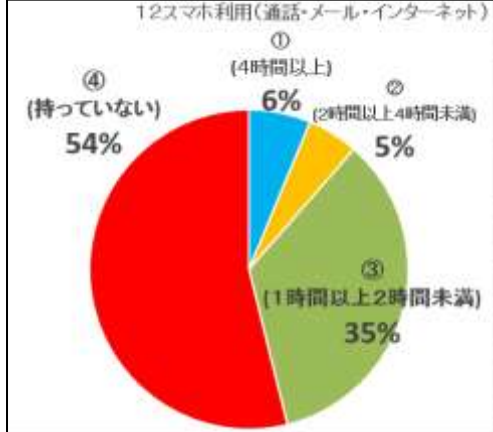
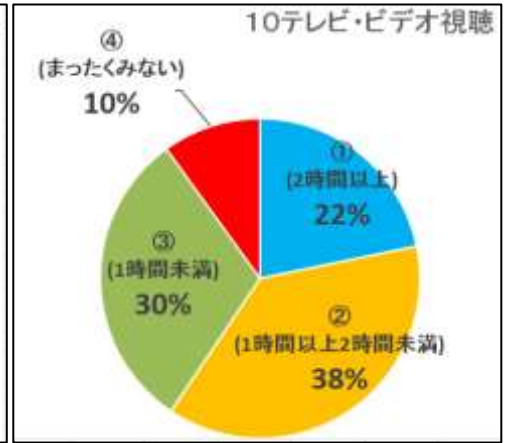
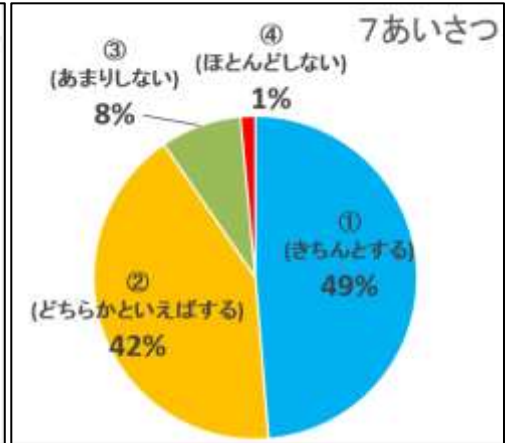
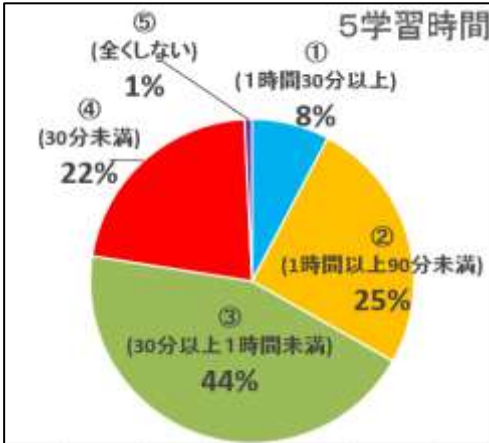
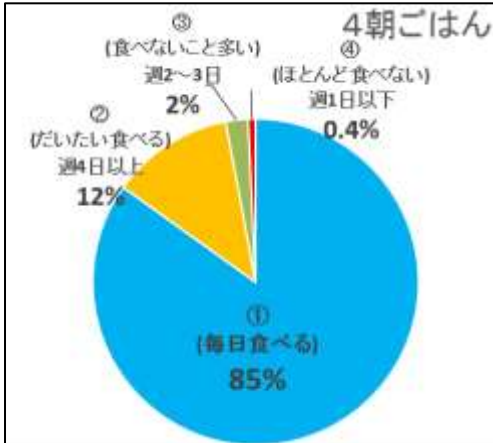
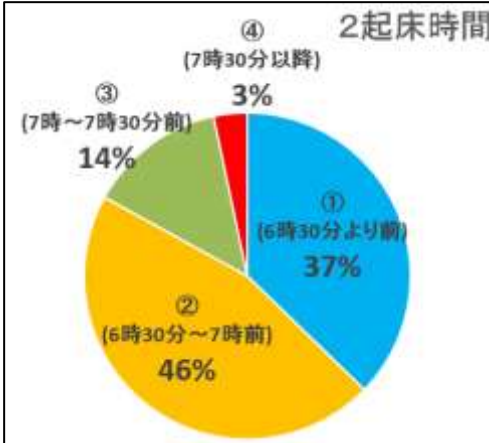
学力向上推進だより

南原小学校
令和2年7月31日(金)

1 市基本的な生活習慣調査の結果について

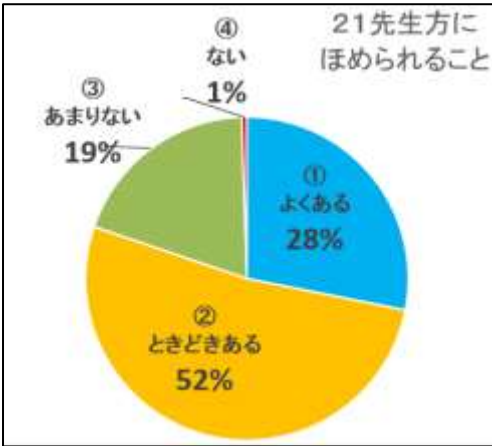
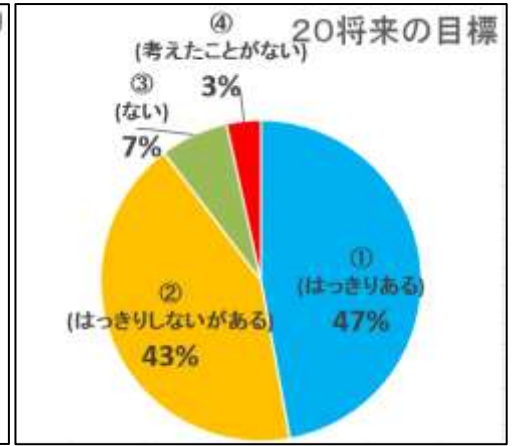
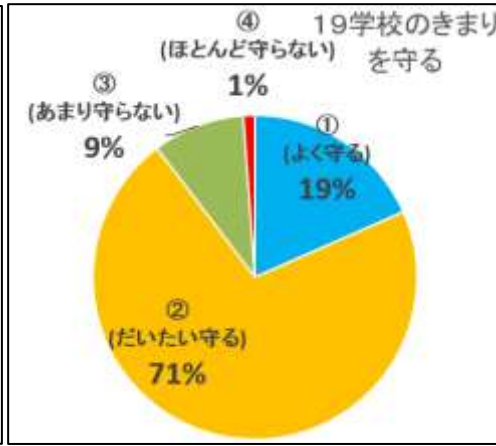
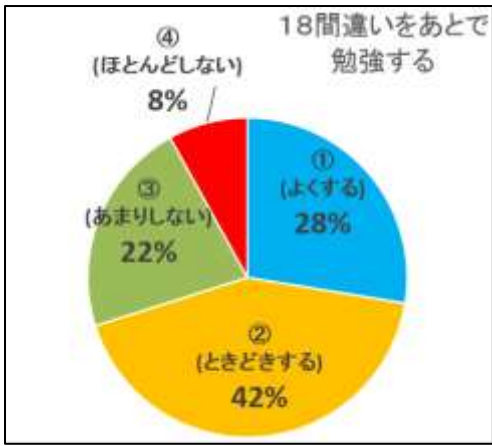
7月に全校児童を対象に「基本的な生活習慣調査」を実施しました。1～2年生においては、保護者の方々の回答をいただき、本当にありがとうございました。以下は、うるま市基本的な生活習慣調査の結果をグラフ化したものです。南原っ子たちの実態が見えるグラフとなっています。

学習に向かう力を育むためにも、児童の生活リズムを整えていきたいですね。親子で「基本的な生活習慣」を見直す機会になればと思います。よろしくお願いいたします。



【考察】

- * 1 「学校生活」で「あまり楽しくない」(5% 13人)、「楽しくない」(2% 5人)をしている児童への支援を行う必要がある。
- * 7 「あいさつ」で「あまりしない」(8% 22人)、「ほとんどしない」(1% 4人)となっている。進んであいさつをする環境づくりを作りたい。
- * 10 「テレビ視聴」と12 「スマホ利用」の結果が、5 「学習時間」、3 「就寝時間」、2 「起床時間」に影響を与えている可能性もある。
- * 9 「片付け」で「あまりしない」(15% 41人)、「ほとんどしない」(3% 8人)となっている。自分の身の回りの片付けをする環境づくりを作りたい。



【考察】

(5年生以上の調査)

*18「間違いのあとで勉強する」で「あまりしない」(22% 19人)、「ほとんどしない」(8% 7人)となっている。家庭学習において、授業やテスト等での誤答レポートをまとめる習慣も身につけさせたい。

*19「学校のきまりを守る」で「あまり守らない」(9% 8人)、「ほとんど守らない」(1% 1人)となっている。よいこの1日や南原っ子10の約束の指導を日常的に指導していく必要がある。

*20「将来の目標」で、「ない」(7% 6人)、「考えたことがない」(3% 3人)となっている。キャリアパスポートの活用を通して、目標に向かって努力する児童を育てていきたい。

(3年生以上の調査)

*21「先生にほめられること」で、「あまりない」(19% 37人)、「ない」(1% 2人)となっている。自己肯定感を高めるための「ボイスシャワー」を意識した授業づくり・学級経営づくりを行っていきたい。

